

発注者	MID都市開発株式会社他	カテゴリー				
設計・監理	(株)長谷工コーポレーション 大阪エンジニアリング事業部	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
施工	(株)長谷工コーポレーション	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

未来を感じる次世代への住宅の提案

設計コンセプト・・・都市を繋ぐ未来へのゲート

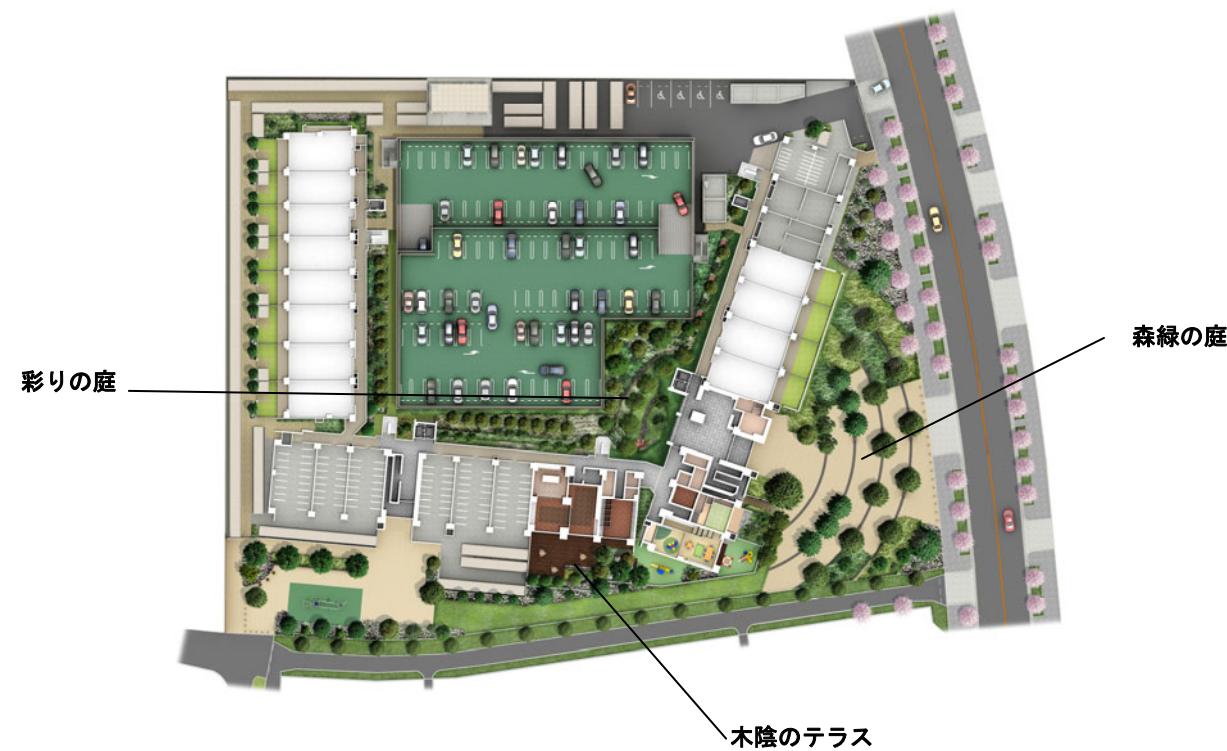
長柄に地に深く関わりのある水門から『GATE』をモチーフとして板状な壁面をバーチャルなデザインで分節化を図った。また水のもつ『透明感』、未来の『先進性』を感じさせる素材としてガラス手摺やアルミルーパー手摺を用いる事によりシャープイメージとした。過去においては船と都市を繋ぐ役割であったゲートを人と都市を繋ぐ未来へのゲートとしてデザインをした。

また大阪市優良環境住宅整備事業の制度を採用し、『CASBEE Aランク取得』『充実した緑化計画』『保水性舗装などによる環境配慮』『エコキュート採用のオール電化』『子育て支援施設の充実』『高齢者への配慮』等に基準も満たした計画となりました。

特に敷地内の緑化を重視し、20.5%にも及ぶ高い緑地率を達成。多種類の樹木を選んで場所ごとに趣きの異なるガーデン計画を行い、自然の潤いにあふれる環境を創出し四季折々の風情を身近に愉しめるように配慮しました。



外観写真



森緑の庭

敷地東側に広々としたオープンスペースを確保し『新緑の庭』となすけた緑豊かなアプローチガーデンを計画。住まう方やゲストを心地よくエントランスへと導きます。木漏れ日の下でくつろげるベンチもふんだんに設けることで爽やかにくつろぎのひとときや交流のシーンを創出。また防犯性にも配慮し、視界が抜けやすく死角が生まれないよう工夫して樹木をレイアウトしています。



彩りの庭



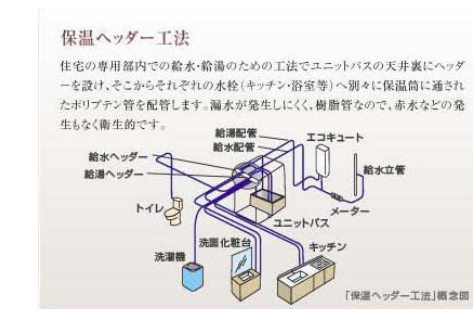
木陰のテラス

その他の環境対策

生活の中で出来る様々な環境配慮対策を採用し、快適な生活を送りながら環境にやさしい住まいを目指しました。

□ 対策項目

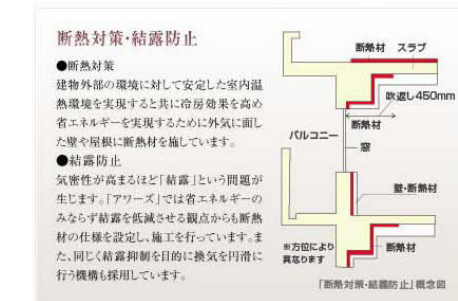
1. 透水舗装の採用
2. 省エネ給湯システム『エコキュート』の採用
3. オール電化の採用
4. ゴミドラムの採用
5. 保温ヘッダー工法の採用
6. 省エネ対策等級3の断熱設計



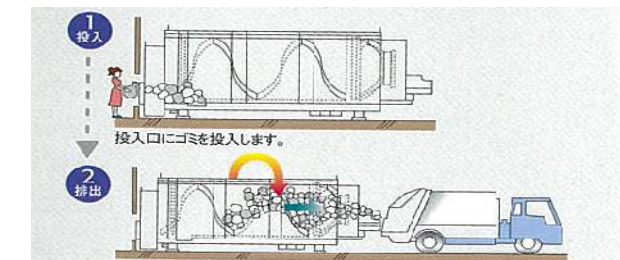
保温ヘッダー法



エコキュート



断熱設計



ゴミドラム

建物データ	所在地 大阪府大阪市	省エネルギー性能	品確法省エネ対策 等級3	CASBEE評価	Aランク BEE=1.8 2004年度版 自己評価
竣工年	2010年				
敷地面積	11,631㎡				
延床面積	43,043㎡				
構造	RC造				
階数	地上15階				

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (緑地率10%以上確保)
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮 (豊かな緑地を配し潤いある空間を形成)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (住宅の自然換気)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (オール電化エコキュート採用)
- LR2. 2. 地域環境への配慮 (ディスプレイ・オール電化エコキュート採用)